

病害虫発生予察特殊報 第1号

富山県農林水産総合技術センター所長

シャクヤク褐変えそ症状の初確認について

- 1 病害虫名 和名：—
病原細菌：*Xanthomonas hortorum*
- 2 発生作物 シャクヤク
- 3 発生経過
 - (1) 令和5年4月、県内のシャクヤク栽培ほ場において、葉に紫又は褐色の斑点、茎にえそを生じる株を確認した。
 - (2) 同様の症状株から細菌が分離され、YP培地上で黄色の粘性のあるコロニーを形成した（写真1）。16SリボソームRNAおよび*gyrB*遺伝子の配列から*Xanthomonas hortorum*と判明した。分離した細菌を健全株に接種したところ、病徴が再現され、患部から同じ細菌が再分離された。
- 4 特徴
 - (1) シャクヤクに対して同様の葉枯れおよび、えそ症状を示す*Xanthomonas hortorum*による病害（Bacterial blight）がアメリカで2012年、2019年に報告されている。国内では本種によるシャクヤクの病害は未報告である。
 - (2) 葉に紫又は褐色の斑点を生じ、症状の進展とともに病斑は大型化し、せん孔する（写真2）。また、主に茎の上部でえそを生じている株もみられ、内部では維管束が褐変する（写真3、4）。生長点や葉柄基部、植物体上の傷から病徴が進展しているケースが多い。発病した株は、商品としての価値はなくなる。
 - (3) 本症状は4月頃から病斑が確認され、発病が早かった株を中心に坪状に症状が広がる。
- 5 防除対策
 - (1) 令和5年7月1日現在、登録農薬はない。
 - (2) 発病部位は切除し、ほ場外に持ち出して処分する。
 - (3) 本病が発生したほ場では、使用する器具等を消毒や洗浄しながら作業を実施する。

【参考資料】

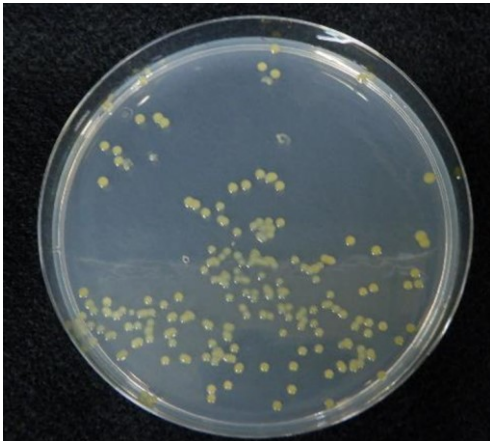


写真1. YP 培地上に形成された黄色コロニー



写真2. 葉枯れ、斑点症状



写真3. 茎のえそ症状

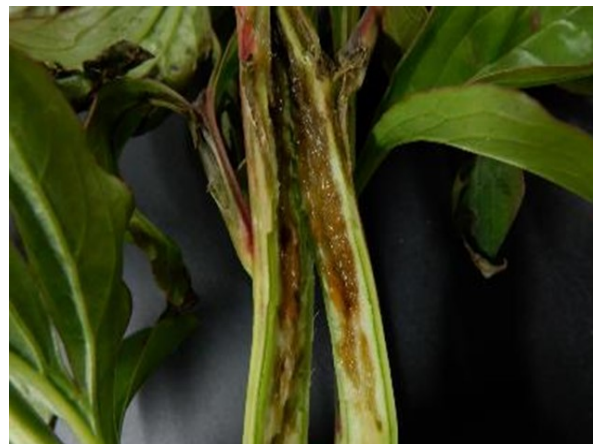


写真4. えそを生じた茎の断面

富山県農林水産総合技術センター 園芸研究所 花き課
TEL 0763-32-2259 FAX 0763-33-2276
農業研究所 病理昆虫課
TEL 076-429-5249 FAX 076-429-7974